



あけましておめでとうございます



**新年第1号!!今年も、
よろしくお祈いします!**

平成 23 年 1 月 31 日 (月)

第 18 号

発行：みはまっ子学童クラブ

新春のごあいさつを申し上げます。

所 長 黒 瀧 一 輝

昨年は、お世話になりありがとうございました。

2011 年 3 月には、開所して初めてのプロパーの卒業生を送り出すこととなります。6 年間共に過ごした思い出を辿ると胸がジーンとしていきます。

無心で走ってきた、この 6 年間、本当にたくさんの方々を支えられ励まされてきたこと心から感謝しています。

さて、まだまだ、つづく子どもたち関連の暗いニュース。誰もそれを聞くたびに心をいためていることでしょう。昨年末におきた青年のバスでの無差別殺傷事件では、27 歳の男性が残虐な犯行に及んでしまいました。

そもそも、私の活動の原点というものは、「自分が自分らしく生きていける社会」を目指すところから始まりました。私の中学時代は、「いじめ」がクローズアップされ、高校では「17 歳問題」「不登校」、大学では「ニート」や「ひきこもり」などが社会で大きく取り沙汰されていました。

そのようなニュースを見ながら「自分はいったいなんだろう」と自問自答する日々が続いていました。私の世代は時を追うごとに社会に姿をさらされ、社会的な議論の対象となってきたような気がしています。

今、自分とは何か?と問われたときに未だに「これだ!」と思える答えは見つかっていませんが、自分は何者かということは、生きているうちに漠然と感じることができています。それは、「自分がどんな人」なんていう言葉ではなく、感覚的に自分はここにいると感じられるからです。親からの愛情

で自分を感じ、周りからの思いやりで自分を感じる、今では、たくさんの子どもたちから自分自身を感じ認識しています。

「人は一人では生きられない」という言葉がありますが、まさにその通り、当たり前を感じることもかもしれませんが、私は、自分以外の人から自分を感じて生きています。

一人一人が「できる」「できない」や「大人」「子ども」などという客体で認識しあうのではなく、人間という「存在」を感じることから安心感や暖かい気持ちが生まれてくると思っています。人は、誰かに「受け止められているという安心感」があるからこそ自身を表出することができ、自分が本来もっている力を発揮することができるものと確信しています。

今年も初心を忘れず、この地域の子どもたちを受け止め、安心してもらえよう日々、奮闘していきます。そして、本所を育ったみんながこれから自分をしっかりと感じていきいけるよう、いまできることを精一杯やっています。

何卒、本年もご指導ご鞭撻の程、よろしくお願い申し上げます。

おとまり会のおしらせ!!

日にち：3月18日(学校終了後)～19日

宿泊場所：紀和町 湯の口温泉

***1年生も、お泊りします!詳しくはまた、おしらせします。**

新春恒例♪もちつき大会！！

蒸し器で50分程、蒸したあっつあつのもち米。うすに入ると湯気がたち、みんなの注目の的☆蒸したお米のいいにおい～！！まずはお米を杵でこねます。まとまってきたら…ここからみんなの出番です！



重い杵で力強くつく姿かっこいい！一人ひとりが力を込めてつくごとに、だんだん粘りのあるお餅の姿になってきました。さあもう一息頑張り！！



もちつきは、お正月の準備として年末にするのが本来ですが、季節を感じる企画として毎年冬休みに行っています！！

のびーるお餅を楽しみながら、握ったお餅は大小さまざま！！でも、お雑煮やあん餅、醤油をつけてと、普段はあまり食べないという子も、おいしそうに食べていました！！保護者の皆さん、ご協力ありがとうございました☆新年のスタートに元気にお餅をついてくれた子どもたち、今年も元気に過ごせそうです！！



時は
さかのぼり・・・

クリスマス会！！

● 2010年クリスマスイブ☆くまのっ子と一緒にクリスマス会をしました。● 今回のメインイベントはそれぞれがお店を開いたクリスマス祭！！みはまっ子は4つのお店をしました。●



みたらし屋！！たくさん丸めた団子。一番に売り切れました



スタンプラリー屋。店員の子もたちと3つのゲームで対決！最後に抽選会も行い、盛り上がりました♪

チョコのお店。チョコの湯せんに挑戦！最後まで売りきった女子7人組です。



パンケーキ屋。1年生で頑張りました！チョコとはちみつ、どちらにします？



午後からは、○×クイズで盛り上がり、おやつはみんなでデコったオリジナルケーキ！！おいしかった！！これで、終わり？と思ったら、サンタさん登場☆プレゼントをもらい、楽しい1日が終わりました。

準備の時から、子どもたちのやりとりが沢山ありました。当日の盛り上がりだけでなく自分達で取り組むことから、楽しさを感じられた会になったかなと思います。